

令和8年 3月 9日

「創意と活力」のある学校づくり推進事業報告書

春日井市立小野小学校

校長 青山 照美

事業テーマ	書教育の充実	
取組の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書教育の充実に向けて教員研修を実施し、技能の向上をめざす。</li> <li>・書道科の基礎技術を発展させるため、専門家の指導により、児童の実技指導を充実させる。</li> </ul>	
区分 (○印を付ける)	新規事業・継続事業（総事業年数 3年間、1年目）	
事業名	事業内容	実施時期
教員研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書道科講師による書道についての現職教育を行う。</li> <li>・全日本書写書道教育研究会の研究発表会に参加し、書写書道教育について研鑽を深める。</li> </ul>	夏季休業中  11月
児童の実技指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規定時間以外にも書道科講師を依頼し、児童への実技指導を充実させる。</li> </ul>	通年
取組の成果 ○教員研修 7月28日、本校書道科講師の吉岡先生に現職教育講師としてお越しいただき、書道の実技研修を行いました。紙の折り方や運筆の注意点など、基礎的な部分からご指導いただきました。教えていただいたことを基に教員一人一人が課題を選び、書いた文字に対して、よりよくなるようにアドバイスを		



いただき、2学期以降の書道指導に生かすことができました。

11月26日(水)全日本書写書道教育研究会第65回全国大会(千葉県)の研究発表会に、小野小学校の職員が1名参加しました。実践報告された内容について12月22日(月)に教員向けの伝達講習を行い、どのような視点・工夫をして授業を構成していくとよいのかについて研修を行いました。

### ○児童の実技指導

春日井市の書道科講師予算で実施している児童への実技指導以外に『「創意と活力」のある学校づくり推進事業』の予算の中で実技指導を依頼し、指導時間を合計80時間増やすことができました。運筆や課題文字の特徴などを具体的に指導いただき、児童は集中して課題に取り組むことができ、書道技能の向上につなげることができました。



### 課題

書道の実技研修や研究発表会への参加・伝達講習などを通して、教員の書道の指導技術を高めることができました。また、書道科講師の方による指導時間が増えたことにより、児童の実技能力も向上していると感じられました。児童対象の「令和7年度学校生活アンケート」では「書道の授業が楽しい」と回答した児童が73%、「書道の授業を通して字が上手になった」と回答した児童が78%でした。自由記述では「分かりやすく説明してくれて上手になった」「書道の授業を始めてから、鉛筆書きもうまくなった」「どんどん上手になっていくのがよかったし楽しかった」などの回答があり、指導時間を増加させたことによる効果が感じられました。

来年度は、3～6年生の書道科講師による実技指導時間を重点的に増加させたり夏季休業中の教員研修を行ったりして、児童・教員の書道技能の向上を目指していきたいと考えています。